

# 大震災・復興ニュース(第105報)

平成25年4月25日

仙台地方振興事務所水産漁港部

## 1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

### 宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 測定年月日 平成25年4月19日～4月23日
- 測定分析機関 宮城県,(一財)日本冷凍食品検査協会,(一財)日本食品分析センター  
(公財)日本分析センター,(公財)海洋生物環境研究所,(株)総合水研究所
- 測定及び対応結果

全ての検査品目について、基準値を下回り、安全性に問題ないことが確認されました。

なお、「不検出」とは、放射性物質の濃度が、検出下限値に満たない(検出限界値未満である)ことを指します。

水産物(漁獲日 平成25年4月15日～4月23日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
スズキ	金華山～江の島沖	2.1	ヒガンフグ	松島湾	2.2
ツノナシオキアミ	南三陸町歌津沖	不検出	ヒガンフグ	石巻佐須浜沖	5.3
ツノナシオキアミ	雄勝湾沖	不検出	ヒガンフグ	石巻佐須浜沖	5.8
ツノナシオキアミ	金華山沖	不検出	ヒガンフグ	松島湾	1.8
マダラ	女川湾	8.6	ヒガンフグ	石巻佐須浜沖	5.6
アイナメ	岩沼沖	5.3	ヒガンフグ	石巻佐須浜沖	1.5
イシガレイ	名取関上沖	8	ヒガンフグ	石巻佐須浜沖	4.4
クロダイ	松島湾沖	2.7	ヒガンフグ	石巻佐須浜沖	4.2
ケムシカジカ	名取関上沖	6.1	ヒラメ	名取関上沖	6.8
シライトマキバイ	名取関上沖	不検出	マガレイ	名取関上沖	7.1
スズキ	松島湾	4.7	マコガレイ	名取関上沖	7.7
スズキ	名取関上沖	3.2	マダラ	名取関上沖	2.6
スズキ	松島湾沖	2.7	マダラ	岩沼沖	1.6
ヌマガレイ	名取関上沖	7.3	イワナ	荒尾川支流古沢	3.4

放射性物質の値は漁獲日における値を示す

## 2 管内の復興に向けた動き

### <水産漁港部からのお知らせ>

東名共同かき処理場の地鎮祭が行われました。

・平成24年度水産業共同利用施設復旧整備事業による東名共同かき処理場の地鎮祭が、事業実施主体である宮城県南部施設保有漁協などの関係者が出席し、4月18日(木)に東松島市の東名漁港で行われました。

この施設は、かき養殖業者12経営体が生がきを出荷するために共同で使用するもので、むき身で年間161トン、2億4千万円の水揚げを計画しており、平成25年9月の完成を予定しています。



関係者による鍬入れの様子

コンブの生育調査を行いました。



・ 4月24日(水)に宮城県漁協塩釜市第一支所の組合員とともに塩釜漁場のコンブ調査を実施しました。

低水温や栄養塩不足により枯死寸前だったコンブでしたが、一部に回復の兆しが見られています。


塩釜漁場におけるコンブ養殖の安定化に向け、今後も調査を継続していきます。

調査したコンブ種苗

(色調は、一時に比べ回復していました。)

### 派遣職員紹介

・前報に引き続き、国や県から派遣された職員を紹介します。

氏名	戸倉 晶 (トウ アキラ)	
派遣元	水産庁	
配属先	漁港漁場班	
宮城県での職名	技術主査	
派遣期間	H25.4.1 ~ H27.3.31	
担当業務	災害復旧事業	
一言	<p><b>宮城県の皆様方、水産庁から派遣され参りました戸倉と申します。</b> この度、宮城県の被災現場を直接見て、壊れた漁港・建物があったであろう更地等は、私の想像した以上の被害に驚きを隠せませんでした。 今回の被災派遣で私の力がどれほど手助けになるかわかりませんが、宮城県復興に向けて取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	

次回は、兵庫県から派遣された久米秀和さんを紹介します。